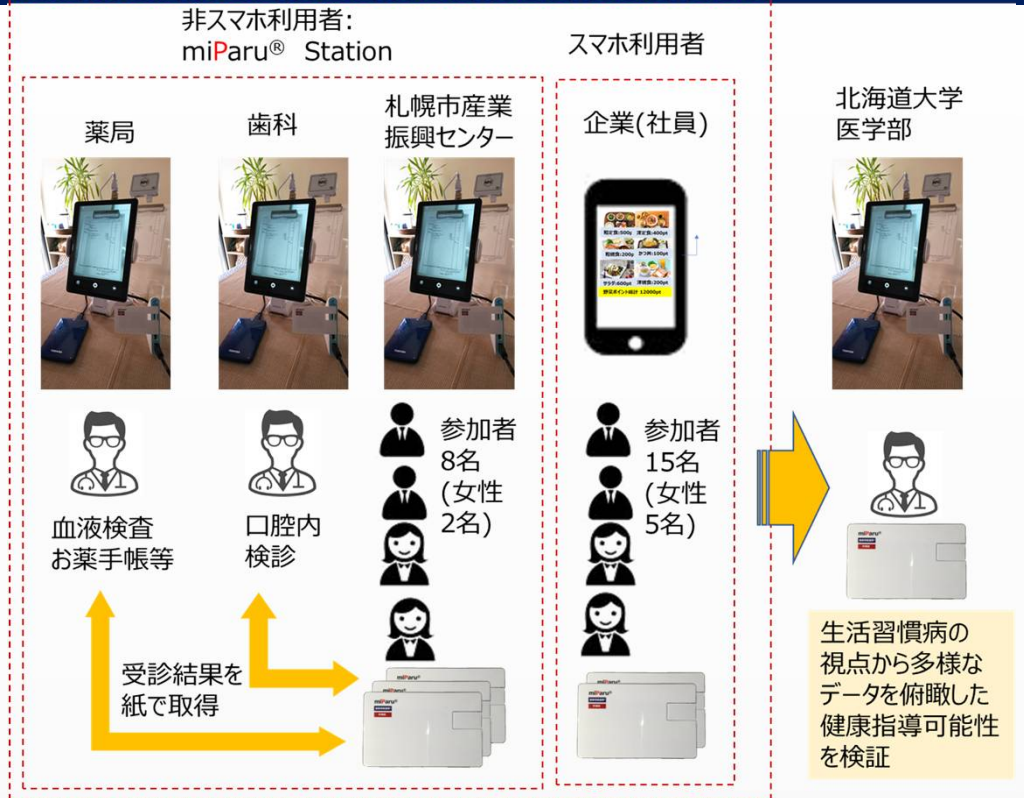


使い慣れたLINEと“miParu®”CardでセキュアなPDSを安価に実現 “miParu®”プラットフォーム実証試験

①低コストで医療情報共有：miParu®臨床バスシステム(‘18年度)

- 歯科医・薬局・職場で、自身のデータを撮影し、暗号化。USBメモリ(16GB)付miParu®カードに保管・持歩き。
- 閲覧者用miParu®カードを所有する北大医学部医師が多様な医療・健康情報を活用可能性を検証。



(本事業は平成30年度 ノーステック財団 札幌ライフサイエンス活性化事業の成果です。)

②住民の野菜取得を促進する“野菜ポイント・プロジェクト”(‘19年度)

- 使い慣れたLINEで食事写真をミルウスアカウントに送信・暗号化。
- miParu®StationのHDDに分散PDS(Personal Data Storage)構築。
- AI解析で“野菜ポイント算出”
- 生活習慣改善支援者(閲覧許可者)

によるAI/PDS/LINEを用いた対面/遠隔支援。



(本事業は令和元年 北海道上川郡東神楽町 健康食育タウン推進事業として実施中です)